

日本組織培養学会

昭和50年3月15日発行

会員通信

第25号

発行責任者

※ 佐藤温重・梅田誠

※ ※ 加納永一

※ 横浜市南区蒲舟町 横浜市大・医学部

※ ※ 京都市東山区山科御陵 京都薬大

※ 第39回研究会開催について

研究会開催案内第二報として、一般、およびシンポジウム講演、参加申込みの要領が、別項（色頁）に掲載されている。

※ 昭和50・51年度幹事決まる

会員諸氏から郵送願いました投票用紙は、2月17日月曜日に、三菱化成生命科学研究所に於いて、三宅、野瀬両幹事立ち会いで開票致しました。結果は下記の通りです。

投票総数 112票

東 部

黒 木 登志夫 (東大・医科研) 66票

武 田 久 雄 (国立・予研) 14票

以上当選

須 田 立 雄 (東京医歯大) 12票

以上次点 次々点 佐 藤 茂 秋 8票

西 部

難 波 正 義 (川崎医大) 31票

二階堂 修 (金沢大・薬) 25票

以上当選

加 納 永 一 (京薬大) 23票

以上次点

以 上 (敬称略)

この結果、黒木登志夫、武田久雄、難波正義、二階堂修の各氏に次の2年間幹事をお願いすることになりました。当選した幹事の方が長期間の出張などをされる場合は、次点の方が繰り上がることとなります。

※ 日本組織培養学会 昭和49年度会計報告

(49. 4. 1~49. 12. 31)

前年度よりの繰越金	305,918	
49年度収入	901,477	
49年度支出		420,290
次年度への繰越金		787,105
合 計	1,207,395	1,207,395

内 訳： 収 入		支 出	
正 会 員 費	280,000	各種刊行費：	
賛 助 会 員 費	395,000	ビブリオグラフィー関係	84,610*
文 部 省 刊 行 補 助 金	220,000	会員通信 ㊦ 22-24	68,200
銀 行 利 息	6,477	研究会補助金：	
		㊦ 38, 39	100,000
		学会事務センター：	
		業 務 委 託	101,850
		通 信 費	55,065
		事 務 費：	10,565
小 計	901,477	小 計	901,477
前年度からの繰越金	305,918	次年度への繰越金	787,105
	1,207,395		1,207,395

\* 73年度のビブリオグラフィー刊行費は含まれていない。

(会計幹事 山田正篤)

### ※ ビブリオグラフィー存続に関するアンケートの結果

幹事選挙の投票用紙に、同時にビブリオグラフィーに関するアンケートをお願い致しました。

その結果は次の通りです。

- (a) 廃止した方が良い ..... 20 票
- (b) 存続させた方が良い ..... 71 票
- (c) 無記入 ..... 21 票

会員諸氏の中では、存続させた方が良いという意見が多いようです。廃止した方が良いという意見の内容は、「(1)すでに使命は終わった。(2)原著論文の学会誌を出す、又は既刊のものに研究会の抄録を載せる。(3)他の abstract 誌にのせる。(4)最新でない抄録では見る人もない」などがありました。逆に存続の理由として、「外国ではビブリオグラフィーを培養学会の活動として重視している」ことがあげられました。

(文責 野 瀬)

### ※ ビブリオグラフィー刊行についてのアンケート結果をきいて

ビブリオグラフィーの刊行のような出版事業をふくめて小さい学会の事業は、多くの場合、一部の会員の奉仕に負うところが大きい。こゝ1、2年本学会は会の運営の合理化をはかってきた。そのひとつのあらわれが、会員業務の委託であった。とくに会費納入、通信連絡の業務を日本学会事務センターに委託し、機械的に処理できるところはコンピューターにまかせてきた。49年度はその初年度で、多少の手違いがあつたりして、会員に御迷惑をかけたが、しだいにスムーズにゆくようになると思う。しかし、ビブリオグラフィーの刊行など、簡単に処理できないものは、なお一部の会員(幹事、編集委員)の努力によっておこなわれてきている。

2年ごとに交替する幹事にとって、このビブリオグラフィーの刊行がかなりの重荷であり、毎回の幹事会では、これをどのようにうまく運営してゆくか、さらに刊行廃止をふくめて、種々の議論がおこなわれてきた。今回のアンケートは会員の意向を調べるための幹事会の働きかけであろう。その結果は、存続の方がよいという意見が廃止するという意見よりかなり多いようである。

学会の事業は会員の意向によって進められるべきであるということは当然であろう。その意味で、ビブリオグラフィーを存続するという線で、幹事会に考えていただくことになるだろう。

しかし、幹事会に会計幹事として出席している私個人の感想として、一般の会員は、ビブリオグラフィーが会費収入の約半分を使い、一部会員のかなりの努力によって作られていることを本当に理解しているだろうかと思う。ビブリオグラフィーはあれば便利だが、自分は刊行に関係したくないというのでは済まされない。

刊行を続けるとして、つぎのふたつの方向のどちらかをとらざるを得ないだろうと私は考える。

- (1) ビブリオグラフィーの刊行をより機械的に処理できるように、その刊行を日本学会事務センターに委託する。現在、学会事務センターはいくつかの学会の学会誌の刊行を引受けている。その能力になお余裕があるかどうかはセンターと相談してみなければならないが、この場合、現在の会費ではとてもまかないきれず、また貸助会費の占める比率が極端に高い本学会では、正会員費のかなりの値上が当然必要になってくるであろう。
- (2) ビブリオグラフィーの存続を希望する会員のなかで、少なからざる犠牲をはらっても刊行を引受けて下さるという会員にお願いして刊行を続ける。

このふたつは正反対の方向であるが、現状でビブリオグラフィーの刊行を続けるためにはどちらかの方向におしすすめざるを得ないだろう。

(東大薬学生理化学 山田正篤)

### ※ 名簿作製について重ねてお願い

前回会員通信でお願いしましたが、締切日は既に過ぎていきますので、まだ葉書をお送りでない方は、研究機関、同住所、電話番号、氏名、生年月日および専門分野を御記入のうえ、至急下記へお送り下さい。

〒565 吹田市山田上  
大阪大学微生物病研究所  
佐藤弘毅

(佐藤・堀川)

### ※ 編集後記

昭和50年度春号をおとどけする。発行日の関係で、研究会申込み締切りまでの日数がわずかですので御注意下さい。

前回 Bibliography の原稿が61通しか集まらないという幹事会の記事があったが、今回

は、名簿作成についての会員からの資料提出が極めて悪い（現在 130 通未提出）とのことで再度催促の記事を掲載してあります。このような現状はまことに残念なことです。

(S)

日本組織培養学会 第39回研究会開催案内  
(その2) 1975

第39回研究会を下記の要領で開催致しますのでふるって御参加下さい。

1. 会 場： 〒920 金沢市宝町13番1号 金沢大学医学部 十全講堂

2. 日 程： 6月20日(金) 午前 一般講演

総 会

午後 一般講演

夜 懇 親 会

6月21日(土) 午前・午後 シンポジウム

なお幹事会は6月19日(内)午後5時より金沢大学薬学部放射薬品化学教室セミナー室でおこないます。

3. シンポジウム： 「哺乳類細胞における突然変異の機構解析」

培養された哺乳類細胞を用いての突然変異の研究は、環境内変異原の検出、細胞の変異機構の解析、ひいては細胞の癌化および老化の機序解明といった面からも最近非常に重要視されている。こういった意味から今回は培養細胞系は勿論のこと、cell-mediated assay および animal-mediated assay 等、新しい検出系を用いて進められている哺乳類細胞における突然変異の研究をあらゆる角度から掘り下げて検討したいと思います。

司会者 黒木登志夫(東大医科研) 堀川正克(金沢大薬)

4. 研究会参加申し込み：添付の参加申し込み票または同形式の用紙(ゼロックスコピーも可)に御記入の上5月20日(火)までに申し込んで下さい。

(1) 参加費： 会員、学生500円、非会員800円

(2) 懇親会費： 1,000円

5. 講演申し込み： 添付の参加申し込み票および講演申し込み票に御記入のうえ4月5日(土)必着で申し込んで下さい。申し込み者には折り返し抄録用原稿用紙をお送り致します。抄録原稿は4月30日(水)までにお送り下さい。

講演時間： 講演・質疑応答を含めて1人30～40分を予定しております。

6. 宿 舎： 次ページ御参照のうえ各人でお申し込み下さい。

7. そ の 他： プロジェクター(35mm)は2台使用の予定です。16mm映写機御使用の方はあらかじめ御連絡下さい。

なお、抄録内容によっては一般講演またはシンポジウムの方に適当に変

更させていただきますことがありますのであらかじめ御了承下さい。

8. 申し込みおよび

連絡先: ☎ 920 金沢市宝町13番1号

金沢大学薬学部 放射薬品化学教室 堀川正克

[電話 0762(金沢)62-8151 内線441,442]

宿 泊 に つ い て

下記を御参照のうえ各自でお申し込み下さい。なお6月の金沢は行楽、観光、学会シーズンにあたりますので予約はできるだけ早目になさるようおすすめ致します。

区分	名称	所在地および電話番号 (いづれも〒920)(市外局番0762)	宿泊料金 その他 (S)シングル,(T)ツイン
共済組合 関係	会館加賀 (国家公務員共済組合)	金沢市大手町2番32(大手門前) 64-3261	(S) 2,200円 (T) 4,400円 食事別
	六華苑 (地方公務員共済組合)	金沢市本多町3番丁3-3 (北陸放送うら) 21-2417	2,400円 2食付,和室
	けいさつ会館	金沢市本多町5番丁24 (北陸電力うら) 31-2511	3,860円 2食付,和室
ホテル	金沢都ホテル	金沢市此花町金沢ビル (金沢駅前) 31-2202	(S) 4,000円 (T) 7,000円 } 以上
	金沢ニューグランドホテル	金沢市高岡町1-50 (尾山神社正面) 33-1311	(S) 4,000円 (T) 7,000円 } 以上
	金沢スカイホテル	金沢市武蔵町15-1 (武蔵ケ辻角) 33-2233	(S) 3,200円 (T) 6,000円 } 以上
	ホテル片町ビレージ	金沢市片町1丁目 32-1212	(S) 2,800円 (T) 5,400円 } 以上
ビジネス ホテル	ビジネスホテル石川	金沢市昭和町8-1 (六枚町交差点わき) 21-0125	(S) 2,300円 朝食 (T) 4,400円 300円
	ビジネスホテルヤマシタ	金沢市大手町12-25 (NHK前) 64-1828	(S) 2,000円 朝食 (T) 3,800円 350円
	ビジネスホテル北国	金沢市十間町46 (日本交通公社うら) 64-3201	(S) 2,400円 (T) 4,400円
	ホテルキバヤシ	金沢市此花町4-10 (金沢駅前) 63-8821	(S) 2,400円 (T) 4,800円
	ビジネスホテル田丸湯	金沢市本町2丁目4-20 (金沢駅前) 65-7771	(S) 2,640円 (T) 5,200円

なお6月には宿泊料金の値上げが幾分あると思います。あらかじめ御了承下さい。

日本組織培養学会 第39回研究会参加申し込み票 (1人1葉)

(不足の場合は同形式のものを作って下さい)

〒920 金沢市宝町13番1号 金沢大学薬学部 放射薬品化学教室内 堀川正克宛

(ふりがな)

氏名:

勤務先:

連絡先:

研究会参加: いずれか該当のものを○でかこんで下さい。

会員. 大学院学生. 学生(500円). 非会員(800円)  
(会員. 非会員によらず)

懇親会(1000円)出席: 有 無 (どちらかに○印をつけて下さい)

日本組織培養学会 第39回研究会講演申し込み票

(講演申し込み者は上の研究会参加申し込み票もそえてお送り下さい)

〒920 金沢市宝町13番1号 金沢大学薬学部 放射薬品化学教室内 堀川正克宛

一般講演・シンポジウム(講演御希望の方に○印をつけて下さい)

演題:

(ふりがな)

発表者氏名: (演者に○印をつけて下さい)

抄録用原稿用紙送付希望住所および氏名:

プロジェクター: (いずれかに○印をつけて下さい)

1台使用 2台使用

16mm映写機: 要 不要

その他の希望事項: